

令和3年度全国中学校体育大会 第52回 全国中学校柔道大会要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)全日本柔道連盟 群馬県教育委員会 前橋市教育委員会
- 3 主 管 関東中学校体育連盟 群馬県中学校体育連盟 群馬県柔道連盟
- 4 後 援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK
全国新聞社事業協議会 朝日新聞社 毎日新聞社 (公財)講道館 関東柔道連合会
群馬県 前橋市 群馬県中学校長会 群馬県PTA連合会 (公財)群馬県スポーツ協会
(一財)前橋市スポーツ協会 上毛新聞社 群馬テレビ 株式会社エフエム群馬
- 5 特別協賛 大塚製薬株式会社
- 6 会 期 令和3年8月22日(日)～25日(水)
- 22日(日) 開 会 式 12:00～12:10
女子団体戦 12:20～
23日(月) 男子団体戦 9:30～
24日(火) 女子個人戦 9:30～
25日(水) 男子個人戦 9:30～
閉 会 式 16:05～16:10 予定

ア：ぐんまアリーナ 武大：ぐんま武道館大道場 武1：ぐんま武道館第1道場

場所 日	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ(試合会場) ぐんま武道館大第1道場(練習会場)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館第3道場	ALSOKぐんま総合スポーツセンター 選手・監督：ぐんま武道館2F 来賓・役員等：ぐんまアリーナ1F
	競 技	計 量	受 付
21日 (土)	12:00 翌日試合者練習会場(武1)開場	【女子団体戦出場者】 14:00～14:30 四国・九州・中国・近畿 16:00～16:30 北海道・東北・北信越 関東・東海	9:00～12:00 運営役員 10:00～16:00 選手・監督 12:00～12:25 都道府県委員長 12:00～16:00 来賓・役員
22日 (日)	8:00 翌日試合者練習会場(武1)開場 9:45 大会会場(ア)・当日試合者 練習会場(武大)開場		8:00～ 来賓・役員 8:00～16:00 選手・監督
	9:40～10:10 審判会議 10:20～10:50 監督会議	「ぐんま武道館 第2道場」 「ぐんま武道館 第2道場」	
	12:00～12:10 開会式 12:20～16:15 【女子団体戦】 16:30～16:40 女子団体戦表彰式	【男子団体戦出場者】 10:00～10:30 四国・九州 12:00～12:30 中国・近畿 14:00～14:30 北海道・東北・北信越 16:00～16:30 関東・東海	
23日 (月)	8:00 大会会場(ア)・当日試合者練習会場(武大)・翌日試合者練習会場(武1)開場 8:50～9:10 審判打合せ 9:30～16:00 【男子団体戦】 16:15～16:25 男子団体戦表彰式	【女子個人戦出場者】 10:00～10:30 四国・九州 12:00～12:30 中国・近畿 14:00～14:30 北海道・東北・北信越 16:00～16:30 関東・東海	8:00～ 来賓・役員 8:00～16:00 選手・監督
24日 (火)	8:00 大会会場(ア)・当日試合者練習会場(武大)・翌日試合者練習会場(武1)開場	【男子個人戦出場者】 10:00～10:30 四国・九州 12:00～12:30 中国・近畿	8:00～ 来賓・役員 8:00～16:00 選手・監督

	8:50～ 9:10 審判打合せ 9:30～15:35 【女子個人戦】 15:55～16:05 女子個人戦表彰式	14:00～14:30 北海道・東北・北信越 16:00～16:30 関東・東海	
25日 (水)	8:00 大会会場(ア)・当日試合者練習会場(武大) 開場 8:50～ 9:10 審判打合せ 9:30～15:35 【男子個人戦】 15:55～16:05 男子個人戦表彰式 16:05～16:10 閉会式		8:00～ 来賓・役員

7 会 場 『ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ』

〒371-0047 群馬県前橋市関根町800番地 TEL: 027-234-1200

- 8 参加資格
- (1)参加者は、各都道府県中学校体育連盟加盟の中学校在籍し、校長が参加を認めた単独の学校で編成されたチーム及び個人とする。
 - (2)年齢は、平成18年(2006年)4月2日以降に生まれた生徒に限る。
 - (3)前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和3年6月30日までに各都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4)開催地は団体男女各2チーム・個人男女各階級2名の参加を認める。
 - (5)夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、1人1回とする。
 - (6)参加資格の特例は次の通りとする。
 - ①学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
- ア 全国大会の参加を認める条件
- (ア)(公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ)生徒の年齢及び修業年限が、我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - (ウ)参加を希望する学校にあっては、運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
- イ 全国大会に参加した場合に守るべき条件
- (ア)全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ)全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長、教員、部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ)大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- (7)個人情報の取扱い(利用目的)
- 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

- 9 参 加 料
- (1)参加選手1人につき、3,000円とする。
 - (2)参加申込締切日以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金を行わない。

- 10 引率者・監督
- (1)参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

(※1→ここでの部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されているもの)

(2) 本大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、所定の外部指導者(コーチ)〔内部コーチ・外部コーチ〕確認書(校長承諾書)【様式5】に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。また同一人が複数校の外部指導者(コーチ)にはなれない。申込できるのは1校につき1名とする。但し、同一校で男女とも出場権を得ている場合は、それぞれに外部指導者(コーチ)を申込できる。

※日本中体連柔道部では、外部指導者(コーチ)を当該校の監督でない教職員〔内部コーチ〕・それ以外〔外部コーチ〕と定義づけている。

外部コーチの条件

- ①当該校の校長が認めた者。
- ②年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。
- ③中体連の大会運営に関して理解を示し、協力的な者。
- ④中学校の教職員でない者。
- ⑤審判員に準じた服装をすること。

※大会運営上、支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場させることもある。

(3) (公財) 日本中体連体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。

(4) 引率者の特例(大会参加申込要領「全国中学校体育大会引率者細則」参照)

- ①全国中学校体育大会の個人競技への参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率者細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者(コーチ)の引率者を認める。
- ②引率者としての外部指導者は、監督の資格を認めない。その際の監督は、当該校の校長と当該中学校体育連盟柔道専門部が協議し、当該校の校長が監督を引き受けた教員の所属長(校長)と本人に文書で依頼する。手続きは、【様式6】～【様式10】をもって行う。

(5) 引率者・監督・外部指導者(コーチ)は、審判員に準じた服装をすること。

(6) 選手・監督は、公式計量までに必ず受付を済ませること。

11 参加数

(1) 団体戦は、各都道府県1チーム、開催地1チームの合計48チームとする。

北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	合計
1	6	8	5	4	6	5	4	8	1	48

①団体戦のチームは、単独の学校で編成したチームとする。

②男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。

③女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

(2) 個人戦は男女とも8階級とし、各階級とも各都道府県1名・開催地1名で、合計48名とする。また、体重区分は次の通りとする。

① 男子	50kg級(50kg以下)	55kg級(50kg超～55kg以下)
	60kg級(55kg超～60kg以下)	66kg級(60kg超～66kg以下)
	73kg級(66kg超～73kg以下)	81kg級(73kg超～81kg以下)
	90kg級(81kg超～90kg以下)	90kg超級(90kg超)
② 女子	40kg級(40kg以下)	44kg級(40kg超～44kg以下)
	48kg級(44kg超～48kg以下)	52kg級(48kg超～52kg以下)
	57kg級(52kg超～57kg以下)	63kg級(57kg超～63kg以下)
	70kg級(63kg超～70kg以下)	70kg超級(70kg超)

12 競技規則

(1) 国際柔道連盟試合審判規程(2018年4月1日より施行)及び国内における「少年大会特別規程」による。

(2) 柔道衣は白色とする。

(3) (公財) 講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

(4) 女子の有段者は、白線なしの黒帯を使用すること。

13 競技方法

(1) 団体戦

- ①男女とも、参加48チームを3チームずつ16組に分け、各組でリーグ方式を行い、各組の1位16チームによってトーナメント方式を行う。
- ②男子は1チーム5人制、女子は1チーム3人制により試合を行う。
- ③チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。 ※選手変更は、基本的に前試合開始までに所定の場所にて受け付ける。
- ④試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ⑤勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
- ⑥優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技あり」 > 「僅差」

- ⑦リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。また、リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
 - エ ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。
 - オ エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を行い、トーナメント方式への出場チームを決定する。(3校同等の場合は、代表者3名によるリーグ方式を行う)
- ⑧トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち数による。
 - イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。
- ⑨代表戦は任意の選手とし、判定基準は個人戦と同様とする。
- ⑩代表戦で両者反則負けの場合には、両チームとも次の試合に進めない。

(2) 個人戦

- ①男女とも、各階級48名までによるトーナメント方式で行う。
- ②試合時間は3分間とし、延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ③勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦(ゴールデンスコア)では、新たに指導差がついた場合においても勝敗が決する。
- ④両者反則負けの場合には、両者とも次の試合に進めない。
- ⑤選手には、監督・コーチのいずれか1名は付き添うこと。

14 計量・柔道衣点検

(1) 【計 量】

- ①公式計量の前に非公式計量(仮計量)を行うことを認める。
- ②非公式計量は、ブロック毎に割り振られた翌日試合者の練習時間内であれば、自由に体重を測定することができる。練習時間の詳細は、別紙参照とする。
- ③公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は一切認めない。但し、特別な事情(公共交通機関の乱れ等)がある場合には、あらかじめ都道府県委員長を通じて大会事務局に連絡すること。
- ④公式計量の服装については、次の通りとする。
 - ア 団体戦 ○男子は下穿き、女子は試合用Tシャツと下穿きとする。
 - イ 個人戦 ○団体戦と同様、又は下穿きの代わりに下着又はスパッツの着用を認める。
※団体戦、個人戦どちらの場合においても、包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
- ⑤公式計量の実施方法については、次の通りとする。
 - ア 団体戦 ○チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。

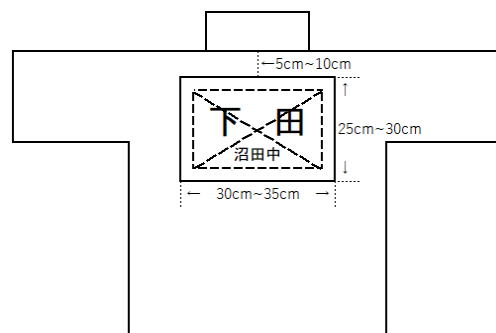
- 公式計量には監督又は ID が発行されているコーチが立ち会うこと。
- 順番の入れ替え等があった場合は、当該校の監督に通知するとともに、監督会議において周知する。

- イ 個人戦 ○定められた階級の体重区分内にはないものは失格とする。
- 計量場所に入れるのは選手のみとする。
 - ※監督・コーチ等は、指定場所で待機すること。
 - ※別室計量が必要な者は、あらかじめ申し出ること。

⑥計量において、不正・偽装行為（競技役員の指示なく、体重計から降りる等）が競技役員によって確認された場合、団体戦では該当校を、個人戦では該当選手を失格とする。

(2) 【柔道衣点検】

- ①試合当日、待機席への入場前に試合場統括主任が目視にて行う（IJF マーク含）。
- ②現行の（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿き・帯）を着用すること。（新規格の赤色のマーキングのもの）
- ③柔道衣に必ずゼッケン（学校名・名字入り）を縫い付けて出場すること。
 - ア 布地は白（晒、太綾）とする。
 - イ サイズは横 30～35 cm、縦 25～30 cm とする。
 - ウ 名字(姓)は上側 2／3、学校名は下側 1／3 とする。
 - エ 書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい）。
 - オ 文字色は、男子は黒色、女子は濃い赤色とする。
 - カ 縫い付け場所は襟から 5 cm～10 cm 下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- ④女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖・丸首・無地の T シャツ又は半袖のレオタードを着用すること。
 - ※T シャツのマーキングについては、（公財）全日本柔道連盟が定める規程（平成 25 年 4 月 1 日より施行）に準ずる。
- ⑤柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用し受けること。
- ⑥胸マーキング等について、道場名等は不可とする。
- ⑦団体戦、個人戦の両方に出場する選手で同じ柔道衣を着用する場合は、団体戦、個人戦の両方で柔道衣点検を受けること。



15 表彰

(1) 団体戦

- ①優勝校には、賞状・優勝旗・優勝杯・盾・トロフィー・メダルを授与する。優勝旗・優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返還し、レプリカ・バナーを授与する。
- ②準優勝校・第 3 位校（2 チーム）には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。
- ③第 5 位校（4 チーム）には、賞状を授与する（表彰式への参加はなし）。
- ④第 5 位までの入賞を除く決勝トーナメント進出校（8 チーム）には、賞状を授与する（表彰式への参加はなし）。

(2) 個人戦

- ①各階級第 1 位～第 3 位までの 4 名には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。
- ②第 5 位の 4 名には、賞状を授与する（表彰式への参加はなし）。

16 参加申込

(1) 申込方法（監督 → 都道府県委員長 → 第 5 2 回全国中学校柔道大会実行委員会事務局）及び必要書類

- ①監督は、下記の書類・データをそろえ、都道府県委員長に提出する。
 - ア 監督入力用ファイル（大会 HP よりダウンロードした Excel ファイル）
 - イ 監督入力用ファイルよりプリントアウトした申込用紙【様式 1～4】
 - ウ 集合写真（団体戦出場校のみ、監督・全選手が写っているものをデータで提出）
 - エ 選手・監督・外部指導者（コーチ）の ID カード 各 1 枚（写真貼付済みのもの）
 - オ （必要に応じて）外部指導者（コーチ）確認書【様式 5】1 名につき 1 部

- ※内部コーチ・外部コーチを問わず全て提出
- カ (必要に応じて) 引率者・監督者報告書【様式6】
- キ 大会参加費 1人につき 3,000円 (団体、個人重複選手については1名分)
- ク プログラム代 1人につき 1,500円 (団体、個人重複選手については1名分)
- ②都道府県委員長は、下記の書類・データをそろえ、第52回全国中学校柔道大会実行委員会事務局に提出する。
- ア 各校・各選手の申込用紙【様式1～4】
- イ (届け出があった場合のみ) 外部指導者(コーチ)確認書【様式5】
- ウ (届け出があった場合のみ) 引率者・監督者報告書【様式6】
- エ 都道府県委員長入力用ファイル (実行委員会から送信したExcelファイル)
※団体戦出場校から送られてきた集合写真(データ)を添付すること。
- オ 都道府県委員長入力用ファイルよりプリントアウトした都道府県別選手一覧【様式17】
- カ 都道府県委員長入力用ファイルよりプリントアウトした参加費一覧【様式18】
- キ 選手・監督・外部指導者(コーチ)・都道府県委員長の各IDカード(写真貼付済みのもの)
- ク 見学者申込書【様式19】及び顔写真(3cm×4cm)
※写真の裏面には、都道府県名及び氏名を明記すること。
- ケ 視察員申込書【様式20】(令和4及び5年度全中開催都道府県関係者のみ)
- コ 第52回全国中学校柔道大会参加費振込報告書【様式21】
※金融機関利用明細書を貼付すること(コピー可)。
※参加費(プログラム代含)は、各都道府県で一括して下記(4)の口座に納付すること。
- サ 提出書類報告書【様式22】

(2) 申込期限 令和3年8月3日(火) 16:00

※期限厳守のこと。手続き上の不備は、全て都道府県委員長の対応となる。

(3) 申込み先及び連絡先

〒371-0027 群馬県前橋市平和町2丁目13-24
(群馬県中学校体育連盟事務局内)
第52回全国中学校柔道大会実行委員会事務局 下田 勝己
TEL: 070-3248-8212 FAX: 027-233-6670
E-mail: zenchujudo.gunma2021@gmail.com
公式HP URL: https://gunmajhsjudo.wixsite.com/

(4) 振込先

振込先口座 群馬銀行^{たつまち}堅町支店(101)
普通口座 1446153
口座名義 第52回全国中学校柔道大会実行委員会
実行委員長 吉原^{よしはら}秀人^{ひでと}

※各ブロック長は、ブロック大会終了後、直ちに〈最終〆切8月10日(火)〉ブロック順位を所定の様式に記入して、E-mailにて報告すること。

E-mail: zenchujudo.gunma2021@gmail.com

17 諸会議

(1) 審判会議

8月22日(日) 9:40～10:10 『ALSOK ぐんま武道館 第2道場』

(2) 監督会議

8月22日(日) 10:20～10:50 『ALSOK ぐんま武道館 第2道場』

(3) (公財) 日本中学校体育連盟柔道競技部会

8月24日(火) 16:30～17:30 『ALSOK ぐんまアリーナ 第2ミーティングルーム』

18 宿泊

(1) 宿泊については別紙『宿泊要項』による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。※指定外の宿泊施設の利用

は認めない。

(2) 8月3日(火)までに申し込むこと。また、問合せ等も直接下記に行うこと。

(3) 申込先・問合せ先

名鉄観光 北関東営業所 「第52回全国中学校柔道大会・群馬大会」デスク
〒370-0841 群馬県高崎市栄町4-11 原地所第2ビル5階
TEL : 027-395-0201 FAX : 027-395-0200 E-mail : zenchu-judo2021@mwt.co.jp
担 当 : 細 野 晴 美

19 そ の 他

(1) 選手・監督・コーチの変更について

① 団体戦

- ア 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合、所定の変更届【様式11又は12】に必要事項を記入の上、当該都道府県の委員長に提出すること。
- イ 当該都道府県の委員長は、アによる変更届を大会開会式前日の8月21日(土)までに大会実行委員会事務局に提出すること(組合せ抽選以降の変更は、プログラム記載の変更はできない)。
- ウ 試合当日は、登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。

② 個人戦

- ア 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で出場できなくなった場合、出場を辞退する選手の学校は、所定の辞退届【様式15】を当該都道府県の委員長に提出すること(当該都道府県の推薦により、替わりの選手を出場させることができる)。
- イ 替わりの選手を出場させる場合、当該都道府県の委員長は、組合せ抽選の前日の8月10日(火)までに、所定の変更届【様式13又は14】、辞退届のコピー、新しい申込書を大会実行委員会事務局に提出すること。それ以後は一切受け付けない。

③ 監督・コーチ

- ア 大会申込書提出後、諸事情により監督・外部指導者(コーチ)を変更する場合、当該校の学校は、所定の監督・外部指導者(コーチ)変更届【様式16】を当該都道府県の委員長に提出すること。なお、当該都道府県の委員長は原本のコピーを大会実行委員会事務局に提出すること。

(2) 大会期間中の負傷・疾病等については、応急手当のみ行う。また、本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。参加者は健康保険証を持参すること。

~~(3) 個人戦出場者は、大会終了後、ALSOK ぐんま武道館第2道場にて、(公財)全日本柔道連盟主催の体力測定を受けること。~~

(4) 同一校から個人戦のみに1名が出場するとき、又は2名出場するが体重区分が3段階以上(55kg級と73kg級など)の違いがあるときで、練習相手が必要な場合は、当該校の生徒1名を選手付添者として認める。ただし、試合会場や計量会場には入場できない(必ず指定のマークを柔道衣の左肩に縫いつけること)。なお、該当校から選手付添者を出せない場合は、同県の代表選手を選手付添者として認めることができる。

(5) 練習会場の会場日時は次のとおりとする。

会 場	利用可能者	8月21日(土)	8月22日(日)	8月23日(月)	8月24日(火)	8月25日(水)
ALSOKぐんま武道館 大道場	当日試合者		9:45~16:30	8:00~16:15	8:00~15:25	8:00~15:25
ALSOKぐんま武道館 第1道場	翌日試合者	12:00~15:50	8:00~15:50	8:00~15:50	8:00~15:50	

※選手・監督・コーチ・個人戦付添者のみ入場を認める。選手・監督・コーチは入口でIDカードを提示する。

なお、IDカード及び個人戦選手付添者で指定のマークが無いものは入場を認めない。

※翌日試合者の利用可能時間については、ブロック毎に指定する。別紙参照とする。

(6) 見学者は、事前申請による受付のみとし、当日受付は行わない。また1人につき、見学できるのは1日のみとし、入場できるのは見学席のみとする。なお、事前申請があっても、「健康状態申告書」【様式25】の提出がない(記載不備含)者の入場は許可しない。

(7) IDカードを提示しない者は、試合会場及び練習会場への入場を一切認めない。

※IDカードを配布する範囲は、「選手・監督・コーチ」及び「視察員・見学者・来賓・大会

役員・審判員」、「都道府県関係者」とする。

- (8) 大会についての問合せは、必ず都道府県委員長を通して申し出ること。委員長を通しての問合せ以外は一切受け付けない。
- ① 組合せは大会ホームページに掲載する。組合せに関しての問い合わせには一切応じない。
- ② その他、必要事項については、監督会議において連絡する。なお、監督会議は代表監督（各都道府県1名のみ）が出席するので、出席した監督は連絡を密に取り、内容の周知徹底を図ること。
- (9) 本大会では、大会運営に支障をきたすので、部旗・応援旗は掲示しないこと。なお、ぐんまアリーナ2階観覧席は、都道府県ごとに指定し、事前配布のIDカードを持参した都道府県関係者のみの入場とする。
- (10) 大会期間中、健康上の理由等で監督の変更が必要とされる場合、都道府県委員長を通して、文書にて大会事務局に申し出ること。
- (11) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。
- (12) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。
- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急専門医の精査を受けること。
- ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④ 大会事務局及び(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (13) いわゆる「絞め落ち」となった選手は、その後の一連の試合に出場することはできない。但し、団体試合と個人試合は一連の試合とはみなさない。

20 新型コロナウイルス感染症による参加制限について

- (1) 大会期間中、選手や引率等に風邪の症状（発熱、咳、鼻水、咽頭痛、頭痛等）や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、該当選手及び該当選手や引率者等が所属するチームの大会参加を認めず、棄権とする。
- (2) 大会期間中、対戦した選手や相手チーム、引率等に風邪の症状（発熱、咳、鼻水、咽頭痛、頭痛等）や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、その選手やチームの大会参加を認めず、棄権とすることもあり得る。
- (3) 本大会での新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針は、別紙参照とする。

21 連絡先

- (1) 大会開催前【～8月20日（金）】

第52回全国中学校柔道大会群馬県実行委員会事務局（群馬県中学校体育連盟事務局内）
〒371-0027 前橋市平和町2丁目13番24号
TEL：070-3248-8212 FAX：027-233-6670
E-mail：zenchujudo.gunma2021@gmail.com
公式HP URL：<https://gunmajhsjudo.wixsite.com>
担当：下田勝己

- (2) 大会期間中【8月21日（土）～8月25日（水）】

【昼】『ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ』
〒371-0047 前橋市関根町800番地 TEL：027-234-1200
【夜】『群馬ロイヤルホテル』
〒371-0026 前橋市大手町1丁目9番7号 TEL：027-223-6111